## く資料紹介>

『東京感化院関係史料集』(1)~(16) 所収史料一覧

古宇田 亮 修

## はじめに

当研究所では、社会福祉法人錦華学院(東京都練馬区小竹町、現在は児童養護施設)に所蔵される東京感化院関係史料の調査・研究を 2004 年に開始し、2005~07 年度は課題名「感化院事業の社会史的研究」で、また 2008 年度は課題名「東京感化院の総合研究」で、それぞれ日本私立学校振興・共済事業団の学術研究資金を得て共同研究を遂行してきた。そして 2006 年以来、これらの史料の翻刻を中心に、『長谷川仏教文化研究所年報』の別冊として『東京感化院関係史料集』の刊行を開始し、2011 年 2 月現在、16 冊を刊行してきた。そこで、2008~2010 年度の 3 年間にわたり遂行してきた共同研究プロジェクト「東京感化院の総合研究」の総括年度に当り、現時点での史料公開の状況を一覧に供し、中間報告の一つに代えたいと考えた次第である。

当史料群に関する 2004 年以来の調査は、三好一成氏(当研究所嘱託研究員、前専任研究員)が中心となって企画・推進された。あらためて述べるまでもなく、氏の精力的な調査活動なくして上記の共同研究班が組織されることはなかったであろう。

また、数 $_{\tau}$ 月にわたる長期間の調査(史料の整理、撮影等)の許可をいただき、快くご協力いただいた錦華学院院長・土田秀行氏の御厚意に厚く御礼申し上げるものである。

なお、これら史料の翻刻が実現したのは、北都古文書研究会の齋藤博会長、 ならびに森谷宏会員の両氏他の継続的なご尽力に負うところがきわめて大き い。ここに銘記し、あらためて深甚の謝意を表するものである。 また、史料の編集に当たり、菅田理一氏(当研究所嘱託研究員)を始め、 多数の関係者の献身的な協力を得ることができたことは、まさに僥倖の至り である。全員の御名前は挙げられないが、それらの各位に心より御礼申し上 げる。

所収史料一覧の前に、まず当史料集の書誌情報を掲げておく。

『東京感化院関係史料集(1)』(『当研究所年報』第 30 号別冊), 2006 年 3 月 25 日刊. xvi+228p.

『東京感化院関係史料集(2)』(『当研究所年報』第 31 号別冊), 2007 年 3 月 25 日刊, xxii+343p.

『東京感化院関係史料集(3)』(『当研究所年報』第 32 号別冊 I ), 2007 年 7 月 25 日刊, xxvi + 299p.

『東京感化院関係史料集(4)』(『当研究所年報』第 32 号別冊Ⅱ), 2007 年 9 月 25 日刊, ix+236p.

『東京感化院関係史料集(5)』(『当研究所年報』第 33 号別冊 I ), 2008 年 6 月 25 日刊, x+247p.

『東京感化院関係史料集(6)』(『当研究所年報』第 33 号別冊Ⅱ), 2008 年 9 月 25 日刊, viii+258p.

『東京感化院関係史料集(7)』(『当研究所年報』第 33 号別冊Ⅲ), 2008 年 10 月 25 日刊, xviii+242p.

『東京感化院関係史料集(8)』(『当研究所年報』第 33 号別冊IV), 2008 年 11 月 25 日刊. viii+230p.

『東京感化院関係史料集(9)』(『当研究所年報』第 34 号別冊 I ), 2009 年 4 月 25 日刊, ix+245p.

『東京感化院関係史料集(10)』(『当研究所年報』第 34 号別冊II), 2009年 6月 25日刊, xi+228p,

『東京感化院関係史料集(11)』 (『当研究所年報』第 34 号別冊Ⅲ), 2009 年7月25日刊, x+239p.

『東京感化院関係史料集(12)』 (『当研究所年報』第 34 号別冊IV), 2009 年8月25日刊, x+282p.

『東京感化院関係史料集(13)』(『当研究所年報』第 35 号別冊 [), 2010 年4月25日刊, viii+179p.

『東京感化院関係史料集(14)』 (『当研究所年報』第 35 号別冊Ⅱ), 2010 年6月25日刊, xii+227p.

『東京感化院関係史料集(15)』(『当研究所年報』第 35 号別冊Ⅲ), 2010 年8月25日刊, xii+178p.

『東京感化院関係史料集(16)』(『当研究所年報』第 35 号別冊Ⅳ), 2011 年1月25日刊, viii+201p,

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(1)	1	1-13	教誨録事第一冊(自明治十七年五月十三日至明治十八年六月十四日), 墨書, 17丁, 紐綴, 執筆者:高瀬真卿, 錦華学院所蔵
(1)	2	15- 23	東京感化院役員略伝(明治二十五年九月),墨書, (全 45 丁の内)17 丁, 紐綴, 執筆者:高瀬真卿, 錦華学院所 蔵
(1)	3	25- 79	日誌 第三号(明治二十年一月),墨書, 99 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1887年1年分]
(1)	4	81- 165	日誌 第四号 (明治二十一年一月), 墨書, 99丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1888年1年分]
(1)	5	167- 212	日誌 (明治二十三年一月), 墨書, 68 丁, 和装, 錦華学 院所蔵 [記載期間:1890年1年分]
(1)	6	213- 228	<b>教授所日記(明治二十四年一月起)</b> , 墨書, 25丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1891年1月4日~9月26日]
(2)	7	1-72	視察所日記(明治二十六年七月改), 墨書, 27丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1893年7月1日~同年末]
(2)	8	73- 121	監督所日誌(明治二十七年一月改),墨書,90 丁,和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1894年元日~4月30日]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(2)	9	123-	日誌簿 東京感化院々司 (明治二十八年), 墨書, 138丁,
		202	和装,錦華学院所蔵[記載期間:1895 年 1 年分]
(2)	10	203-	日記 幼年家族(明治二十八年八月起), 墨書, 46 丁,
		225	和装,錦華学院所蔵[記載期間:1895 年 8 月 26 日~同
			年末]
(2)	11	227-	日誌簿 東京感化院院司(明治二十九年), 墨書, 97丁,
		291	和装,錦華学院所蔵[記載期間:1896 年 1 年分]
(2)	12	293-	日記 幼年家族(明治二十九年第一月), 墨書, 99 丁,
		343	和装,錦華学院所蔵[記載期間:1896 年 1 年分]
(3)	13	1-71	監督所日記(明治三十年一月),墨書,100丁,和装,錦
			華学院所蔵[記載期間:1897 年元旦~8 月 31 日]
(3)	14	73-	少年家族日誌(明治三十年一月起),墨書,115丁,和装,
		132	錦華学院所蔵[記載期間:1897 年元日~11 月 30 日]
(3)	15	133-	日誌簿(明治三十一年一月起),墨書,124 丁,和装,錦
		215	華学院所蔵[記載期間:1898年元日~12月18日]
(3)	16	217-	教務科日記(明治三十一年一月),墨書,130 丁,和装,
		299	錦華学院所蔵[記載期間:1898 年 1 年分]
(4)	17	1-88	日誌(明治三十二年一月起),墨書,117丁,和装,錦華
			学院所蔵[記載期間:1899年1年分]
(4)	18	89-	日記教務科(明治三十二年一月起),墨書,117丁,和装,
		162	錦華学院所蔵[記載期間:1899年1年分]
(4)	19	163-	日記教務科(明治三十三年一月起),墨書,118丁,和装,
(=)		236	錦華学院所蔵[記載期間:1900年1月10日~同年末]
(5)	20	1-80	日記 教務科(明治三十四年一月起), 墨書, 159 丁, 和 装, 錦華学院所蔵[記載期間:1901年1年分]
(5)	0.1	0.1	
(5)	21	81- 116	当直日誌 庶務科(明治三十四~三十六年),墨書,62 丁,和装,錦華学院所蔵[記載期間:1901年元日~04年
		110	1月3日]
(5)	22	117-	日記 教務課(明治三十六年度), 墨書, 99 丁, 和装,
	22	170	錦華学院所蔵[記載期間:1903年1年分]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(5)	23	171-	日誌 庶務課(明治三十七~三十八年),墨書,151丁,
		247	和装, 錦華学院所蔵 [記載期間:1904 年元日~05 年 12 月 28 日]
(6)	24	1-75	日誌簿(明治二十五年),墨書,116 丁,和装,錦華学院 所蔵[記載期間:1892 年 1 年分]
(6)	25	77- 161	日誌簿 東京感化院事務所(明治二十六年),墨書,160 丁,和装,錦華学院所蔵[記載期間:1893 年 1 年分]
(6)	26	163- 258	日誌簿 東京感化院院司 (明治二十七年),墨書, 175 丁, 和装, 錦華学院所蔵 [記載期間:1894年1年分]
(7)	27	1- 112	羽 <b>皐半面録</b> , 高瀬真卿著, 編輯兼発行者: 近藤周平, 印刷: 東洋印刷株式会社, 148 頁, 22cm, 淑徳大学アーカイブズ所蔵[私家版, 奥付欠]
(7)	28	113- 114	広告札掲示願(明治十九年一月),墨書,2丁,紐綴,起草者:高瀬真卿,代筆者:W.T.,錦華学院所蔵[警視総監三島通庸宛]
(7)	29	115- 116	広告札掲示願(明治十九年十二月),墨書,2丁,紐綴,起草者:高瀬真卿,代筆者:Y.S.,錦華学院所蔵[警視総監三島通庸宛]
(7)	30	117- 118	回達第二十六号(明治十八年十二月), 墨書, 4丁, 紐綴, 執筆者:高瀬真卿, 錦華学院所蔵
(7)	31	119	回達第五十二号(明治十九年三月),墨書,4丁,紐綴,錦華学院所蔵
(7)	32	120	回達第六十七号(明治十九年四月),墨書,3丁,紐綴, 執筆者:高瀬真卿,錦華学院所蔵
(7)	33	121- 123	事務章程(明治十九年六月),墨書,4丁,紐綴,執筆者: 高瀬真卿,錦華学院所蔵
(7)	34	124- 128	祭規案(明治十九年力), 墨書, 6丁, 紐綴, 執筆者:高瀬真卿, 錦華学院所蔵
(7)	35	129	入院式々場図(明治十九年力),墨書,1丁,紐綴,執筆者:高瀬真卿,錦華学院所蔵

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(7)	36	130	修繕之儀付上申書(明治十九年五月),墨書,2丁,紐綴,
			起草者:高瀬真卿,執筆者:笹島吉太郎,錦華学院所蔵
(7)	37	131-	感化院移転之儀付上申書(明治十九年五月), 墨書, 5丁,
		133	紐綴, 起草者:高瀬真卿, 錦華学院所蔵
(7)	38	134-	感化院維持法案(明治十九年十月頃カ),墨書,3丁,紐
		135	綴,執筆者:竹内樸卿,錦華学院所蔵
(7)	39	136	諭告(明治二十年力),墨書,2丁,紐綴,執筆者:高瀬 真卿,錦華学院所蔵
(7)	40	137-	「明治十九年報告」(明治十九年十二月),墨書,3丁,
		138	紐綴, 執筆者: 竹内樸卿, 錦華学院所蔵
(7)	41	139	「明治二十年理事略表」(明治二十年十二月),墨書,2
			丁, 紐綴, 執筆者: 竹内樸卿, 錦華学院所蔵
(7)	42	140-	神宮教院感化院規則(明治十八年十二月カ),墨書,32
		151	頁,和装,起草者:高瀬真卿,執筆者:小橋勝之助,博愛 社所蔵
(7)	43	152-	東京感化院規則(明治二十年三月),印刷,24頁,紐綴,
		166	錦華学院所蔵
(7)	44	167-	東京感化院規則(明治二十二年五月),印刷,20頁,紐
		174	綴, 宮内省書陵部所蔵
(7)	45	175-	感化法準則(明治二十三年),印刷,17 頁,紐綴,講述
		184	者:高瀬真卿,筆受者:杉本操堂,錦華学院所蔵
(7)	46	185-	東京感化院憲章(明治二十五年十一月),墨書,14 丁,
(5)	45	191	紐綴, 起草者:高瀬真卿, 錦華学院所蔵
(7)	47	192- 202	東京感化院院内故例・年中行事, 墨書, 18 丁, 和装, 錦 華学院所蔵
(7)	48		東京感化院年中行事(明治二十七年), 思書、10 丁,和
	40	203-	表示感记院中中1] 争(明治二十七年), 臺青,10
(7)	49	220-	東京感化院入院手続(明治二十七年二月). 印刷. 16 頁.
	43	227	
(7)	50	228-	東京感化院入院規則(明治二十九年六月), 印刷, 24 頁,
(,,		242	錦華学院所蔵
			I.

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(8)	51	1-62	日誌 教務課(明治三十七~三十八年), 墨書, 132 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1904年元日~05年末]
(8)	52	63- 186	日誌 家族(明治三十八年一月起 第壱号), 墨書, 214 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1905年元日~10月 14日]
(8)	53	187- 230	日誌 家族(明治三十八年十月起 第弐号), 墨書, 71 丁, 和装, [記載期間:1905年10月15日~06年1月 22日]
(9)	54	1-12	日誌 教務課(明治三十九年度), 墨書, 25 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1906年元日~5月31日]
(9)	55	13-70	日誌 庶務課(明治三十九年度), 墨書, 136 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1906年元日~07年7月31日]
(9)	56	71-99	日誌 家族寮(弐号 明治三十九年十一月起), 墨書, 50丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1906年11月12日~07年1月8日]
(9)	57	101- 245	教務日誌 教務課(明治四十年四月~明治四十一年十二月), 墨書, 185丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1907年4月1日~08年12月31日]
(10)	58	1-187	日誌 家族(明治四十一年), 墨書, 84 丁, 和装, 錦華 学院所蔵[記載期間:1908年1年分]
(10)	59	189- 228	日誌 (明治四十二年), 墨書, 95 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1909年元日~12月29日]
(11)	60	1-197	<b>日誌 家族(明治四十二年)</b> , 墨書, 270 丁, 和装, 錦華 学院所蔵[記載期間:1909年1年分]
(11)	61	199- 239	日誌 (明治四十三年度), 墨書, 84 丁, 和装, 錦華学院 所蔵 [記載期間: 1910 年元日~12 月 12 日]
(12)	62	1-227	日誌 家族(明治四十三年), 墨書, 280 丁, 和装, 錦華 学院所蔵[記載期間:1910年1年分]
(12)	63	229- 282	日誌 (明治四十四年), 墨書, 89 丁, 和装, 錦華学院所蔵 [記載期間:1911年元日~12月2日]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(13)	64	1-179	日誌 家族寮(明治四十四年一月起), 墨書, 262 丁, 和 装, 錦華学院所蔵[記載期間:1911 年元日~12 年 4 月 30 日]
(14)	65	1-124	日誌 家族寮 (明治四十五年五月起) , 墨書, 163 丁, 和 装, 錦華学院所蔵 [記載期間:1912 年 5 月 1 日~13 年 1 月 12 日]
(14)	66	125- 174	日誌 庶務課 (大正六~七年), 墨書, 97 丁, 和装, 錦華学院所蔵 [記載期間: 1917 年 8 月 26 日~18 年 10 月 2日]
(14)	67	175- 227	日誌(大正十二年度),墨書, 100 丁, 和装, 錦華学院所蔵[記載期間:1923年元日~24年6月30日]
(15)	68	1-16	東京感化院入院規則(明治三十年五月),印刷,24 頁,錦華学院所蔵
(15)	69	17-33	東京感化院入院規則(明治三十一年三月), 印刷, 24頁, 錦華学院所蔵
(15)	70	35-37	家族訓(草案)(明治三十一年五月二十三日),墨書,5 丁,紐綴,錦華学院所蔵
(15)	71	39-42	家族訓(明治三十一年六月一日),墨書,5丁,紐綴,錦 華学院所蔵
(15)	72	43-59	東京感化院入院規則(明治三十二年二月),印刷,24頁, 錦華学院所蔵
(15)	73	61-79	東京感化院入院規則(明治三十二年十二月),印刷,28頁,錦華学院所蔵
(15)	74	81-88	小学部入学規則(明治三十三年八月), 印刷, 12 頁, 錦華学院所蔵
(15)	75	89- 108	東京感化院入院規則(明治三十四年一月),印刷,28頁, 錦華学院所蔵
(15)	76	109- 131	東京感化院経理一班(明治三十六年六月三十日調査), 印刷, 50頁, 錦華学院所蔵
(15)	77	133- 151	東京感化院入院規則(明治四十一年十月), 印刷, 28頁, 錦華学院所蔵

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(15)	78	153-	東京感化院一覧(大正二年五月),印刷,40 頁,錦華学
		178	院所蔵
(16)	79	1-11	東京感化院月報 第一号(明治三十二年四月),印刷, 12 頁, 25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:高瀬真卿「本院事業の前途に就て」「家族対陣運動を見る」,餅原桂村「院長と安養の会話」等]
(16)	80	12- 23	東京感化院月報 第三号(明治三十四年六月),印刷,8 頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:孤舟生「教育界小言」(寄書),常 磐生「随記(一)」(寄書)等]
(16)	81	24- 32	東京感化院月報 第四号(明治三十四年七月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者:高瀬紹卿, 発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:楓堂「教育学上より見たる感化事業」, 「地方感化院のことに就て」, 「本院の農林部」, 「退院 生の書簡」, 「農林部日誌」等]
(16)	82	33- 37	東京感化院月報 第五号(明治三十四年八月),印刷,8 頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:「公共遊戯場」等]
(16)	83	38- 45	東京感化院月報 第六号(明治三十四年九月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者:高瀬紹卿, 発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:高瀬真卿「実験場の家庭」, 半山女 史「謹て教を請ふ」等]
(16)	84	46- 53	東京感化院月報 第九号(明治三十五年二月),印刷,8 頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:「地方感化事業」等]
(16)	85	54- 61	東京感化院月報 第十号(明治三十五年四月),印刷,8 頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:「感化機関に就て」,「神奈川の県 立感化院」,「某感化院主義者の演説に就て」,菅真道「天 賜苑の花を見て」,「園遊会の記」等]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(16)	86	62- 69	東京感化院月報 第十一号(明治三十五年五月),印刷,8頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:高瀬紹卿「地方感化院」,「千葉感化院の移転に就て」,「和歌山県下感化保護院に就て」等]
(16)	87	70- 77	東京感化院月報 第十四号(明治三十五年九月),印刷, 8 頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:「感化事業と教育事業」等]
(16)	88	78- 86	東京感化院月報 第十五号(明治三十五年十月),印刷, 8頁,25cm,編輯兼発行者:高瀬紹卿,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:高瀬紹卿「感化教育(一)」等]
(16)	89	87- 95	東京感化院月報 第十八号(明治三十六年二月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者:高瀬紹卿, 発行所:羽澤文庫, 錦華学院所蔵[抄録:「府県立感化院の嚆矢」, 「地方新聞の無責任」, 「東京感化院統計表(三五年十二月調査)」, 「東京感化院退院生報告(三十五年十二月調)」等]
(16)	90	96-	東京感化院月報 第十九号(明治三十六年三月),印刷,8 頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:「東京感化院統計表」(三十五年十二月調),「東京感化院退院生報告(前承)」(三十五年十二月調),鴨川生「家族生と院生」(寄書)等]
(16)	91	105- 113	東京感化院月報 第二十号(明治三十六年四月),印刷, 8 頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤 文庫,錦華学院所蔵 [抄録:「東京感化院退院生報告(前 承)」(三十五年十二月調)「園遊会の記」等]
(16)	92	114- 122	東京感化院月報 第二十一号(明治三十六年五月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤 文庫,錦華学院所蔵[抄録:高瀬紹卿「家庭教育と感化教 育」,「東京感化院退院生報告(前承)」(三十五年十二 月調)等]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(16)	93	123- 130	東京感化院月報 第二十二号(明治三十六年六月),印刷, 8 頁, 25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤 文庫,錦華学院所蔵[抄録:高瀬紹卿「家庭教育と感化教 育」(前承),清水橘村「家庭と女子」,楓堂「教育家の 猛省を促す」
(16)	94	131- 139	東京感化院月報 第二十三号(明治三十六年七月),印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤 文庫,錦華学院所蔵[抄録:清水橘村「夏の家庭二題」, 楓堂「教育家の猛省を促す(続)」等]
(16)	95	140- 148	東京感化院月報 第二十四号 (明治三十六年八月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者: 岡西繁三郎, 発行所: 羽澤 文庫, 錦華学院所蔵 [抄録: 高瀬紹卿「地方感化院の困頓 記」, 楓堂「教育家の猛省を促す(続)」, 月報愛読生「「ラ イオン」歯磨の慈善寄付」等]
(16)	96	149- 158	東京感化院月報 第二十五号 (明治三十六年九月), 印刷, 8 頁, 25cm, 編輯兼発行者: 岡西繁三郎, 発行所: 羽澤 文庫, 錦華学院所蔵 [抄録:高瀬真卿「母親の心得」, 美 蓉亭主人「皐門の四天王」, 「和歌山感化保護院」, 「備 作感化院」等]
(16)	97	159- 167	東京感化院月報 第二十六号(明治三十六年十月),印刷, 8 頁, 25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤 文庫,錦華学院所蔵[抄録:「靴墨大改良広告」,楓堂「地 方の有心家に一言す」,清水橘村「自然のまゝ」「川越分 監を看る」等]
(16)	98	168- 176	東京感化院月報 第二十七号 (明治三十六年十一月),印刷,8頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵 [抄録:「製造靴墨広告」,楓堂「川越分監を看る」等]
(16)	99	177- 185	東京感化院月報 第二十八号(明治三十六年十一月),印刷,8頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤文庫,錦華学院所蔵[抄録:「製造靴墨広告」,楓堂「川越分監を看る(続)」,清水橋村「貴紳と労働」]

号	No.	頁	標題,書誌情報[備考]
(16)	100	186-	東京感化院月報 第三十号(明治三十七年二月),印刷,
		193	8 頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤
			文庫, 錦華学院所蔵 [抄録:高瀬紹卿「神奈川県薫育院に
			就て」,「長崎感化院の現状」「長崎感化院現状に就て(再
			び)」「備作感化院現況」,「製造靴墨広告」等]
(16)	101	194-	東京感化院月報 第三十一号(明治三十七年四月), 印刷,
		201	8 頁,25cm,編輯兼発行者:岡西繁三郎,発行所:羽澤
			文庫, 錦華学院所蔵[抄録:高瀬紹卿「謹告」, 中原朝香
			「家族寮焼失顛末」等]

(当研究所専任研究員)